

## 平成 26 年度ふるさと創生基金事業 実行委員会及び地域委員会からの指摘事項

事業名 (申請団体名)	指摘事項等	回答
「蓮花寺の大スギ二世」育成事業 (蓮花寺町内会)	大杉二世の配布について、希望者の個人負担を含め検討してください	別紙回答のとおり
	2年目以降、二世の成育の記録を兼ねて、地域住民と記念撮影会等の実施を検討してください	
	採穂や仮植え、看板設置など節目にあわせてイベント等の実施を検討してください	
ボランティア交流会事業 (三島地区社会福祉協議会)	講演会や交流会は、土、日曜日を含めた開催日を検討してください	平成 26 年 11 月 9 日(日)に開催します。 会場:みしま会館(10:00~12:00)
	新規ボランティアを掘り起こすため、募集方法を再検討してください	8月頃からチラシ、ポスター等で参加者の募集を行う(チラシ等、内容を工夫する)
	広報は、三島地域以外も含めて周知してください	近隣地域へも周知します
	希望ヶ丘地区など先進地域の事業を視察してください	今年度中の視察の実施は、予算上や日程的に困難と思われるので、交流会を契機に検討していきます
陸前高田に花火(白菊)と笑顔を届けようプロジェクト (脇野町小学校)	毎年花火打ち上げの有効性についてマンネリ化しないよう、先方の希望や考えなどの情報収集をした上での実施を検討してください	先方の希望や考え、児童の思いや願いを考慮し実施します
	平成 27 年度以降も継続したいと考えているようですが、自己負担を含め経費のあり方を検討してください	検討していきます。実際、需用費しか削れるところがないのが現状です
盆踊りだけでなく、ふるさとコミュニティ育成事業 (上岩井町内会)	指摘事項なし	
オールみしまで取り組む みしま発信プロジェクト (みしま観光推進協議会)	何をどのように映像化するのか具体的なコンセプトを明確にしてください	市町村合併から10年、三島の地域力を伝えるために、歴史文化のなかから発生してきた地域発信イベントの記録映像を残し、次への10年に向けた三島の魅力を発信するものです
	各実行委員会等や小中学校、関係団体等と連絡調整を図り、それぞれの意向やニーズを把握した上での製作を検討してください	関係団体と検討していきながら、運営する人たちの思い等を記録する予定です。画像の募集や様々な映像要素については、編集段階でより具体的に提示していきたいと考えています
	業者が撮影したものだけでなく、個人で撮影された映像や画像の募集及び入れ込むことを検討してください	
	日々の生活風景や大工や農家など働く人の様子、子どもたちの様子等の入れ込むことを検討してください	
	DVDの具体的な活用方法を明確にしてください	・小学校の教材として、子どもたちに地域の魅力を再発見してもらう ・三島地域への来訪者へ四季の魅力と文化・歴史の概要を知ってもらう ・多様なイベントで活用することで、世界に向けて三島を発信する
のびのびみしまっ子育成事業 (日吉小学校)	H27 年度以降の事業継続を希望しており、受益者負担を含めた経費のあり方を検討してください	・各校の教員は、プロの指導技術を学ぶため、可能な限り実地参観や指導の補助にあたる ・単年度の事業になっても、次年度以降に引き継げるようにビデオ等を用いる
	スキー授業において、地域からの支援を得られる工夫を検討してください	市スキー協会のインストラクターの招聘し、少人数指導で技能の向上を図るとともに、例年どおり保護者ボランティアを募集し、指導補助等をお願いする予定です
みしま西山連峰登山マラソン大会第 30 回記念大会おもてなし企画事業 (みしま西山連峰登山マラソン大会実行委員会)	指摘事項なし	



平成26年3月18日

三島地域ふるさと創生基金事業実行委員会  
実行委員長 西山 研司 様

蓮花寺町内会 区長 井上 勉

平成26年度三島地域ふるさと創生基金事業「指摘事項」に  
対する回答について

平成26年2月21日付けで通知のあった指摘事項について、下記のとおり報告  
いたします。

記

指摘事項(1)

大杉二世の配布について、希望者の個人負担も含め検討してください。

(回答)

以前の質問事項でもお答えいたしました。採穂する数が多くないこと、育成する杉苗がどの程度成功するのか未知の段階であり、全町的に希望者を募り配布することは難しいと考えております。基本的には、大杉公園での育成を進め本格的な移植時期が来た場合には、基本的には神社の敷地を第一候補に、造形大学の上野教授及びグリーン産業など専門家の判断をもとに植栽地を決定したい。

指摘事項(2)

2年目以降、二世の生育の記録を兼ねて、地域住民と記念撮影会等の実施を検討してください。

(回答)

2年目以降についても、生育記録や写真等によるアーカイブについて実施していきたいと考えております。できれば大杉公園管理棟に資料・写真を展示し、より多くの皆様から知っていただく機会を作れたらと考えております。

指摘事項(3)

採穂や仮植え、看板設置など節目にあわせてイベントの実施を検討してください。

(回答)

指摘事項の趣旨がよく理解できませんが、それぞれの活動を通じて、より多くの地域住民（特に子どもたち）が参加し、関心を持ち、愛着を持っていただくように計画を練りたいと考えております。イベントは手段であり、目的は大杉の保全・保存に対する地域の関心や力を向上させ、二世の育成はもとより、現存する大杉をもっと大切にしていくことだと考えております。

